

豊田市指定管理者 管理運営評価

（令和8年度指定期間満了施設 総合評価）

令和8年9月

豊 田 市

豊田市指定管理者 管理運営評価について

1 評価目的

- ・管理運営評価は、毎年度、指定管理者が施設の管理運営において協定に従い適正に管理運営を行っているか、残りの指定期間において安定的・継続的な管理運営が行える状況にあるかなどをチェックし、改善に向けた指導・助言を行うことを目的に実施しています。
- ・今回は、令和 8 年度指定期間満了施設に対し、指定期間中の総括評価を行うことで、次期指定に向けた基礎資料とすることを目的としています。

2 概要

実施者	豊田市の施設所管課（予算課）
実施方法	施設所管課が、指定管理者から提出される各種書類をもとに、現地調査及びヒアリングを実施して評価する。
対象施設	令和 8 年度末に指定期間満了を迎える指定管理者制度適用施設
対象期間	指定期間開始～令和 8 年 3 月

3 総括評価シート

（1）管理運営経費の状況

- ・当該施設に係る管理運営経費について、その全体経費と収支差額を表示し、行政が投入している実質的な施設管理コストを示しています。

（2）管理運営評価（項目別評価）

- ・管理運営評価における「項目別評価」は、各書類の記録、現地調査、ヒアリング結果等から確認した事実を基に、標準（良好）を「A」とし、「S・A・B・Cの4段階」で評価しています。
- ・評価基準については、以下のとおりです。

S（優良）	的確に実施されているとともに、様々な工夫がなされている。
A（良好）	的確に実施されている。
B（要改善）	改善すべき点があるが、改善案の実施により向上が見込まれる。
C（不良）	指定管理者として適格性に欠けている点がある。
－（非該当）	該当しない、又は評価することができない。

（3）年度ごとの管理運営評価

- ・管理運営評価（項目別評価）の結果を基に、当該年度の総合評価として「◎・○・△・×の4段階」で評価を行っています。

◎（適格）	指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。
○（適格）	指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。
△（要改善）	指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。
×（不適格）	指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った。

（4）参考（年度評価の結果の算出方法）

- ・年度評価（◎・○・△・×の4段階評価）の算出方法は、以下のとおりです。
- ・項目別評価において、Sを3点、Aを2点、Bを1点、Cを0点に換算し合計した後、評価した全項目数で割り返して算出
$$（評価点数の平均）＝（換算した合計点数）÷（評価の全項目数）$$

年度評価の結果		評価点数
適格	◎ 指定管理者として適格であり、期待を大幅に上回る成果があった。	・全ての項目がS又Aはで、各項目の評価点数の平均が2.2以上の場合
	○ 指定管理者として適格であり、期待する水準以上であった。	・各項目の評価点数の平均が2.2以上であるがBがある場合 ・各項目の評価点数の平均が2.0以上2.2未満の場合（ただし、Bは全体の3割以内）
要改善	△ 指定管理者として一部適格性に欠け、改善すべき点があった。	・各項目の評価点数の平均が2.0以上だが、Bが全体の3割を超える場合 ・各項目の評価点数が1.3以上2.0未満の場合
不適格	× 指定管理者として適格性に欠け、期待する水準を大幅に下回った	・Cがひとつでもある場合 ・各項目の評価点数の平均が1.3未満の場合 ・Bが全体の7割以上の場合

（5）指定管理者 総括評価

- ・指定期間全体を通しての評価（総括評価）によって、指定管理者として「適格」又は「不適格」を評価しています。

（6）各施設における評価結果

- ・各施設の評価結果は、次ページからを参照してください。

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社日本メカトロニクス
施設名称	愛知環状鉄道駅前駐車場
施設所在地	豊田市貝津町、豊栄町、四郷町、保見町、八草町
指定期間	令和４年４月１日～令和９年３月３１日
施設設置目的	自家用車から公共交通への転換を促し、渋滞緩和による交通の円滑化と公共交通の利用促進を図る。

市予算課	都市整備部交通政策課
評価対象期間	令和４年４月～令和８年３月

施設利用者数の状況

区分	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
利用者総数	138,231	148,558	153,211	163,921

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）					
区分		令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
市収入	使用料				
	諸収入等	26,653	27,559	29,231	30,900
	小計	26,653	27,559	29,231	30,900
市支出	委託料				
	その他	107	102	112	112
	小計	107	102	112	112
（経常）収支差額		26,546	27,457	29,119	30,788
対前年比			911	1,662	1,669

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R4	R5	R6	R7
あと① るし指 こて定 と適管 切理 で者	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 す る 取 組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A	A	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
等実③ ）情そ にの 応他 じ（ た施 取設 組の	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	－	－	－	－
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	－	－	－	－

年度評価の経過	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度
	○	○	○	○

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)	清掃、草刈などの日常施設管理や利用者窓口業務について適切に対応した。また、放置車両や機器の故障等の緊急な案件に対しても早急な対応をした。加えて、年に1度利用者アンケートを行うことで、利用者満足度の把握に努め、清掃状態や価格設定等について概ね満足の結果が得られるとともに、利用者からの声に応えた設備の改修を行った。 売り上げの観点で見ると、毎年前年度の収益を上回っており、適切な管理と運営がなされた結果であると評価できる。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指 定 管 理 者 名 称	株式会社メイギガードサービス
施 設 名 称	豊田市足助プール
施 設 所 在 地	豊田市足助町横枕 8 番地
指 定 期 間	令 和 7 年 4 月 1 日 ～ 令 和 9 年 3 月 31 日
施 設 設 置 目 的	スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図ることを目的とする。

市予算課	地域活躍部 足助支所
評価対象期間	令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月

施設利用者数の状況

区分	令和 7 年度	—	—	—
利用者総数	3,627	—	—	—

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		令和 7 年度	—	—	—
市収入	使用料	289	—	—	—
	諸収入等	0	—	—	—
	小計	289	0	0	0
市支出	委託料	7,777	—	—	—
	その他	0	—	—	—
	小計	7,777	0	0	0
（経常）収支差額		▲ 7,488	0	0	0
	対前年比		7,488	0	0

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R7	—	—	—
あ と ① る し 指 こ て 定 と 適 管 切 理 で 者	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	—	—	—
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	—	—	—
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	—	—	—
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	—	—	—
組 ② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 す る 取	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	—	—	—
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	—	—	—
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	—	—	—
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	—	—	—
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	—	—	—
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	—	—	—
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	—	—	—
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	—	—	—
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	—	—	—
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	—	—	—
等 実 ③ ） 情 そ に の 応 他 じ （ た 施 取 設 組 の	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	—	—	—
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	—	—	—
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	—	—	—
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	—	—	—
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	—	—	—
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	—	—	—	—
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	—	—	—

年度評価の経過	令和 7 年度	-	-	-
	○	-	-	-

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)	全体的にシーズン終了までトラブルなく利用者が安心して利用できる適切な管理運営がなされた。 小学校のプール授業利用では、小学校との調整を密に行い、スムーズに行うことができた。 また、自主事業では過去の実績より水泳教室をより充実させるなど、地域プールとしての役割を果たし、利用者へのサービス向上につなげることができた。 なお、業務成果が良好だっただけに、5年間の指定期間を満了できなかったことは誠に遺憾である。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社 技研サービス
施設名称	平戸橋いていの広場・平戸橋公園・豊田市民芸館・豊田市本多記念民芸の
施設所在地	豊田市平戸橋町波岩86－100 ほか
指定期間	令和 6 年 4 月 1 日 ～ 令和 9 年 3 月 31 日
施設設置目的	当該施設は、市民の教養や学術及び文化の発展に寄与すること、交流及び健康増進を図るとともに、地域のふれあいの場を提供することを目的とする。

市予算課	美術・博物部 博物館 民芸館
評価対象期間	令和7年4月～令和8年3月

施設利用者数の状況				
区分	令和6年度	令和7年度	-	-
利用者総数	136,088	152,057		

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）				
（単位：千円・端数四捨五入）				
区分	令和6年度	令和7年度	-	-
市収入	使用料	0	0	
	諸収入等	36	138	
	小計	36	138	0 0
市支出	委託料	71,093	73,234	
	その他	0	0	
	小計	71,093	73,234	0 0
（経常）収支差額		▲ 71,057	▲ 73,096	0 0
対前年比			▲ 2,039	73,096 0

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R6	R7	-	-
あと① るし指 こて定 と適管 切理 で者	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A		
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A		
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A		
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A		
組② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 す る 取	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A		
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	S		
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A		
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A		
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A		
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A		
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A		
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A		
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A		
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A		
等実③ ）情そ にの 応他 じ（ た施 取設 組の	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A		
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	S	S		
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A		
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A		
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	S	S		
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A		
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。		A	A		

年度評価の経過	令和6年度	令和7年度	-	-
	○	○	-	-

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての 評価 (総括評価)	各評価は的確に実施された。指定期間全体を通しての評価は施設の指定管理者として適切であり、適正な管理運営がされている。 平戸橋桜まつりの大規模なイベントでは、多様な団体と協力、連携して円滑な運営を行った。また、本社からの協力体制も取り不測の事態にも臨機応変に対応し、令和7年度は過去最大来場者数（7,500人）であったが重大な事故等もなく安全に開催された。 自主事業者としても、地元自治区等の地域団体とも良好な関係にあり、地元こども園と連携した事業や、近隣にある学校の生徒のボランティア協力など、地域と連携した取組も実施している。さらに地域団体の清掃などの活動に協力、参加し、公園一帯の美化や景観の改善に努めている。スタンプラリー、ウォーキング大会、季節に応じたワークショップや飲食物の販売など、工夫を凝らした事業も展開している。来館者からも好評を得ており、来館者数の増加に繋がっている。 また、日々の施設保守点検も確実に実施され、漏水など緊急時の修繕など迅速な対応を行い、安全な施設管理を行っている。	
	指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指定管理者名称	株式会社三州足助公社
施設名称	豊田市香嵐溪施設
施設所在地	豊田市足助町飯盛ほか
指定期間	令和6年4月1日～令和9年3月31日
施設設置目的	自然に親しむ機会及び健全な余暇活動の場を市民、観光旅行者等に提供することにより、豊かな自然観光及び農林業資源の活用及び保全を図り、山間地域の活性化に寄与する。

市予算課	地域活躍部足助支所
評価対象期間	令和7年4月～令和8年3月

施設利用者数の状況

区分	令和6年度	令和7年度		
利用者総数	41,590	41,685		

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		令和6年度	令和7年度		
市収入	使用料	0	0		
	諸収入等	1,477	1,412		
	小計	1,477	1,412	0	0
市支出	委託料	98,048	103,393		
	その他	10,236	14,882		
	小計	108,284	118,275	0	0
（経常）収支差額		▲ 106,807	▲ 116,863	0	0
対前年比			▲ 10,056	116,863	0

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R6	R7		
あと① るし指 こて定 と適管 切理 で者	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A		
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A		
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A		
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A		
② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 す る 取 組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A		
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A		
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A		
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A		
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A		
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A		
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A		
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A		
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A		
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A		
等実③ ）情そ にの 応他 じ（ た施 取設 組の	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A		
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A		
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A		
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A		
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A		
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A		
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A		

年度評価の経過	令和6年度	令和7年度		
	○	○	-	-

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 （総括評価）	年度当初に提出される事業計画に沿って管理運営している 指定管理施設条例・規則や法令を毎回確認し業務遂行した 地域事業者と協力し新たなイベントを実施し、年間通して香嵐溪の魅力の発信に努めている 流動的な人員配置により繁忙期と閑散期の職員負担軽減に努めている。 刈払機・チェーンソーの講習に参加し安全意識の向上に努めている。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指 定 管 理 者 名 称	株式会社三州足助公社
施 設 名 称	城跡公園足助城
施 設 所 在 地	豊田市足助町須沢 3 9 番地 2
指 定 期 間	令 和 6 年 4 月 1 日 ～ 令 和 9 年 3 月 31 日
施 設 設 置 目 的	歴史、文化を後世に伝承する教育施設を市民、観光旅行者等に提供することを目的とする。

市予算課	地域活躍部 足助支所
評価対象期間	令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月

施設利用者数の状況

区分	令和 6 年度	令和7年度		
利用者総数	9,578	9,283		

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

(単位：千円・端数四捨五入)					
区分		令和 6 年度	令和 7 年度		
市収入	使用料	0	0		
	諸収入等	18	12		
	小計	18	12	0	0
市支出	委託料	6,707	7,802		
	その他	198	198		
	小計	6,905	8,000	0	0
(経常) 収支差額		▲ 6,887	▲ 7,988	0	0
対前年比			▲ 1,101	7,988	0

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R6	R7		
あ と ① る し 指 こ て 定 と 適 管 切 理 で 者	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A		
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A		
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A		
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A		
② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 す る 取 組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A		
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A		
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A		
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A		
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A		
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A		
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A		
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A		
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A		
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A		
等 実 ③ ） 情 そ に の 応 他 じ （ た 施 取 設 組 の	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A		
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A		
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A		
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A		
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A		
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A		
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A		

年度評価の経過	令和 6 年度	令和 7 年度		
	○	○	-	-

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)	年度当初に提出される事業計画に沿って管理運営している。 指定管理施設条例・規則や法令を毎回確認し業務遂行した。 施設管理を適切に行った。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指 定 管 理 者 名 称	株式会社三州足助公社
施 設 名 称	豊田市百年草（老人デイサービスセンターを除く。）
施 設 所 在 地	豊田市足助町東貝戸 1 0 番地
指 定 期 間	令 和 6 年 4 月 1 日 ～ 令 和 9 年 3 月 31 日
施 設 設 置 目 的	市民に健康増進及び余暇活用場の提供し、地域の活性化に寄与する。

市予算課	地域活躍部 足助支所
評価対象期間	令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月

施設利用者数の状況

区分	令和 6 年度	令和 7 年度		
利用者総数	46,253	44,265		

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

(単位：千円・端数四捨五入)					
区分		令和 6 年度	令和 7 年度		
市収入	使用料	0	0		
	諸収入等	3,132	3,132		
	小計	3,132	3,132	0	0
市支出	委託料	65,371	64,222		
	その他	1,687	1,680		
	小計	67,058	65,902	0	0
(経常) 収支差額		▲ 63,926	▲ 62,770	0	0
対前年比			1,156	62,770	0

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R6	R7		
あ と ① る し 指 こ て 定 と 適 管 切 理 で 者	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A		
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A		
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A		
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A		
② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 する 取 組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A		
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A		
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A		
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A		
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A		
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A		
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A		
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A		
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A		
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A		
等 実 ③ ） 情 そ に の 応 他 じ （ た 施 取 設 組 の	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A		
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A		
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	S	A		
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A		
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A		
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A		
当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。		B	B		

年度評価の経過	令和 6 年度	令和 7 年度		
	○	△	-	-

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)	年度当初に提出される事業計画に沿って管理運営した。 指定管理施設条例・規則や法令を毎回確認し業務遂行した。 光熱水費など物価高騰による外的要因もあるが、経常利益の赤字改善ができなかった。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指 定 管 理 者 名 称	旭観光協会
施 設 名 称	旭農林会館
施 設 所 在 地	豊田市小渡町七升時 1 3 番地 1 3
指 定 期 間	令 和 4 年 4 月 1 日 ～ 令 和 9 年 3 月 31 日
施 設 設 置 目 的	農林業及び水産業の振興並びに経営の合理化及び近代化を図るため

市予算課	地域活躍部 旭支所
評価対象期間	令和 4 年 4 月～令和 8 年 3 月

施設利用者数の状況

区分	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
利用者総数	2,001	1,984	2,676	2,266

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）					
区分		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
市収入	使用料	31	25	35	24
	諸収入等	86	103	92	92
	小計	117	128	127	116
市支出	委託料	3,464	3,469	3,501	3,591
	その他	6	8	9	10
	小計	3,470	3,477	3,510	3,601
（経常）収支差額		▲ 3,353	▲ 3,349	▲ 3,383	▲ 3,485
対前年比			4	▲ 34	▲ 102

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R4	R5	R6	R7
あと るし こて と適 切 で 者	①施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 す る 取 組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A	A	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
等 実 情 そ の 他 に （ た 施 取 組 の	③施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	A	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A

年度評価の経過	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	○	○	○	○

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)	・施設の利用運営については、設置目的を理解し、適正に実施されている。 ・農業団体（ＪＡ、旭自然薯組合）や旭商工会のほか、観光振興活動に関する利用が増加しており、地域の活性化に寄与している。 ・利用者の満足度を高める取組については、毎月開催の旭マルシェが行われ、地域産業の推進に力を入れていることを評価する。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指 定 管 理 者 名 称	公益財団法人豊田市スポーツ協会
施 設 名 称	豊田市総合体育館及び武道館
施 設 所 在 地	豊田市八幡町 1 丁目 2 0 番地
指 定 期 間	令 和 4 年 4 月 1 日 ～ 令 和 9 年 3 月 31 日
施 設 設 置 目 的	当該施設は、屋内スポーツの拠点として、国際大会から市内大会に至るまで数多くの大会が開催される。施設管理者は、これら競技ニーズにあった施設を利用者に提供していかなければならな

市予算課	魅力創造部スポーツ振興課
評価対象期間	令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月

施設利用者数の状況

区分	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
利用者総数	434,657	277,177	452,109	406,273

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
市収入	使用料	50,268	36,186	62,584	52,655
	諸収入等	2,800	1,824	2,459	2,847
	小計	53,068	38,010	65,043	55,502
市支出	委託料	191,714	179,175	168,644	161,455
	その他	118,548	127,928	145,482	154,258
	小計	310,262	307,103	314,126	315,713
（経常）収支差額		▲ 257,194	▲ 269,093	▲ 249,083	▲ 260,211
	対前年比		▲ 11,899	20,010	▲ 11,128

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R4	R5	R6	R7
あ と ① る し 指 こ て 定 と 適 管 切 理 で 者	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	S	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	B	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 す る 取 組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A	A	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	S	S	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	S	S	S	S
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	S	S
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	S	A	A
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
等 実 ③ ） 情 そ に の 応 他 じ （ た 施 取 設 組 の	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	A	A	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	S	S	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	S	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A

年度評価の経過	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	○	○	○	○

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)	・適切な点検の実施、日常からの危機管理が徹底できているため、不具合の早期発見や修繕、立ち入り制限等の応急処置の対応ができており、利用者の安全を確保することができている。 ・授乳室改修の提案やトレーニングルーム内の配置換え等、利用者増加や施設をより有効活用できるような提案を積極的にしている。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指 定 管 理 者 名 称	一般社団法人梅坪・浄水スポーツクラブ
施 設 名 称	豊田市梅坪浄水運動広場
施 設 所 在 地	豊田市高町町 7 丁目 2 0 番地
指 定 期 間	令 和 4 年 4 月 1 日 ～ 令 和 9 年 3 月 31 日
施 設 設 置 目 的	スポーツの振興及び市民の体力と健康の増進を図り、また、レクリエーション、ふれあい、交流の場として住民の福祉の増進を図る。

市予算課	魅力創造部スポーツ振興課
評価対象期間	令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月

施設利用者数の状況

区分	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
利用者総数	34,544	25,100	26,621	23,164

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）					
区分		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
市収入	使用料	681	618	572	684
	諸収入等	0	108	82	54
	小計	681	726	654	738
市支出	委託料	19,257	19,462	18,689	19,087
	その他	3	487	3	3
	小計	19,260	19,949	18,692	19,090
（経常）収支差額		▲ 18,579	▲ 19,223	▲ 18,038	▲ 18,352
対前年比			▲ 644	1,185	▲ 314

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R4	R5	R6	R7
あと① るし指 こて定 と適管 切理 で者	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	A	A
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 す る 取 組	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	A	A	A	A
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A	A	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	A
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
等実③ ）情そ にの 応他 じ（ た施 取設 組の	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	S	A	A
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	S	S	S	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A

年度評価の経過	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	○	○	○	○

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)	頻繁に市へ連絡、報告を行っており、情報共有が図れている。施設の駐車場利用に際しては市との連絡調整の上、カラーコーン等により駐車場の整理を行うなど、適正な管理を実施していた。 防球ネットの破れやトイレの止水不良について、迅速に業者と調整をし修繕を実施するなどの対応を早急に行っていた。
指定管理者 総括評価	適格

総括評価シート

指 定 管 理 者 名 称	一般社団法人ウッディーラー 豊田
施 設 名 称	豊田市森林会館
施 設 所 在 地	豊田市東広瀬町高根下24-1
指 定 期 間	令 和 4 年 4 月 1 日 ～ 令 和 9 年 3 月 31 日
施 設 設 置 目 的	森林の総合的な利用促進及び林産物の生産性の向上を図り、 活力ある地域林業を育成するため。

市予算課	産業部 森林課
評価対象期間	令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月

施設利用者数の状況

区分	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
利用者総数	548人	585人	593人	670人

管理運営経費の状況（当該施設の管理運営に係る豊田市の収支状況）

（単位：千円・端数四捨五入）

区分		令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
市収入	使用料	64	60	98	99
	諸収入等	154	3	5	4
	小計	218	63	103	103
市支出	委託料	12,766	13,762	14,000	13,918
	その他	0	0	0	0
	小計	12,766	13,762	14,000	13,918
（経常）収支差額		▲ 12,548	▲ 13,699	▲ 13,897	▲ 13,815
	対前年比		▲ 1,151	▲ 198	82

※「市支出」は、臨時的な支出を除いた経常的経費分のみを計上（修繕料、備品購入費等は含まない）。

年度ごとの管理運営評価

区分	評価項目	R4	R5	R6	R7
あ と ① る し 指 こ て 定 と 適 管 切 理 で 者	施設の設置目的及び指定管理者制度の趣旨について十分に理解し、管理基準に従った管理運営が適切に行われているか。	A	A	A	A
	関連法規を理解し、法令遵守が確保されているか。	A	A	B	B
	安定的な人的基盤を有しているか。（人員配置の工夫、配置人員の資格、スタッフの資質向上に関する取組）	A	A	A	A
	スタッフの労働条件は適切か。（雇用契約・労働時間・給与、各種保険手続、安全衛生等）	A	A	A	A
組 ② 適 正 な 管 理 運 営 に 関 す る 取	施設の設置目的を果たせるような取組、施設の社会的価値（効果）を高めるような取組は行われているか。	S	S	S	A
	施設（建物、設備、備品）の維持管理を適切に行い、安全性及び良好な機能の保持がなされていたか。	A	A	A	A
	点検等により異常が認められた場合、主体的に適切な処置（修繕、交換、調整等）が講じられたか。	A	A	A	A
	市との連絡調整は適時、適切に行われているか。	A	A	A	A
	日常の事故防止等の安全対策は適切に実施されているか。	A	A	A	B
	防犯、防災対策等の危機管理体制は適切か。	A	A	A	A
	利用者の意見からサービス改善に反映させる等、利用者の満足度を高める取組を実施しているか。	A	A	A	A
	利用者からの苦情を適切に記録しているか。また苦情対応の状況は適切か。	A	A	A	A
	利用者への情報提供・案内（館内掲示・資料配布など）が適切に行われているか。	A	A	A	A
	環境に配慮した管理運営が行われているか。	A	A	A	A
等 実 ③ ） 情 そ に の 応 他 じ （ た 施 取 設 組 の	施設の設置目的達成に関する自主事業の提案や具体的取組があったか。	S	S	S	S
	利用者の増加に関する提案や具体的な成果が挙げられたか。	A	A	A	A
	施設の課題に対して改善する取組や提案があったか。	A	S	A	A
	地域貢献、地域との連携についての具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	多様な団体と連携した具体的な取組があったか。	A	A	S	A
	障がい者施設への発注などの社会貢献について具体的な取組があったか。	A	A	A	A
	当該施設の管理運営に係る行政コスト（指定管理料のほか、市業務の合理化を含む）の削減が図られたか。	A	A	A	A

年度評価の経過	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度
	○	○	○	△

指定管理者 総括評価

指定期間全体を通しての評価 (総括評価)	外部予約システムを活用した木工体験ワークショップの企画・実施による集客・収益化や、関連商品の継続的な委託販売など、地域産材の普及活動という施設の設置目的において、成果をあげることができた。 一方で、代表理事による公用車の目的外使用や施設の安全管理に対して、市からの注意指導が行われた。これに対し、令和 8 年度に法人が業務改善計画を作成し、是正措置を開始している点を考慮し、総合的には、指定管理を継続して担うことができると評価する。令和 8 年度は、改善計画の着実な実行を条件とし、市としても一層緊密な指導・監督を行っている。	
指定管理者 総括評価		適格